



ねむろ

令和元年11月1日発行 第102号

社協だより



赤い羽根共同募金運動が はじまりました！



10月6日(日)に開催された『第35回根室産業フェスティバル』の会場において、将来の地域活動のリーダーを育てる“子ども会リーダー研修会”に参加した市内の小中学生7名が募金活動を実施し、会場に訪れた多くの方々に募金の協力を呼びかけました。

募金にご協力していただいた皆様、誠にありがとうございました。



発行 社会福祉法人 根室市社会福祉協議会

根室市有磯町2丁目6番地 TEL 24-0381

印刷所 根室印刷株式会社



この「社協だより」は共同募金の助成金及び社協会費を発行費用に充てております。

共同募金運動にご協力をお願いいたします

～皆さまのあたたかい気持ちを共同募金運動にお寄せいただきますよう、ご協力をお願いいたします～

赤い羽根共同募金運動 ～実施期間：10月1日から12月31日～



街頭募金

10月1日(火)より全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。10月6日(日)には、多くのボランティアにご協力をいただき、根室市内7ヵ所で街頭募金運動を実施しました。

当日は、スーパーやドラッグストアなどで募金を呼びかけ、市民の皆さまから19万8,544円のあたたかい善意が寄せられました。また、同日開催の『第35回根室産業フェスティバル』において、“子ども会リーダー研修会”に参加した市内の児童・生徒7名が、来場者に募金を呼びかけ、1万9,695円のご協力をいただきました。募金にご協力をいただきました皆さま、誠にありがとうございました。

赤い羽根共同募金のしくみ

市民の皆さまからの募金のご協力

■募金の種類

- 町会募金 ●法人募金 ●街頭募金
- 職域・学校募金 ●その他の募金

⑥各種福祉サービスの提供

根室市社協が福祉事業等を実施

皆さまが住み慣れた地域で安心して生活をしていただける各種地域福祉、在宅福祉事業を実施。

①皆さまからの募金を集約

根室市共同募金委員会

⑤根室市社協へ助成

②一度、募金を全額送金

北海道共同募金会

④募金を配分

北海道全域の各種福祉事業などで募金を活用。

③募金を集約



赤い羽根共同募金について、もう少しお話ししますね！

皆さまから寄せられた募金は、根室市共同募金委員会を通じて北海道共同募金会に集約されます。その後、募金額の約7割が市町村地域助成金として社会福祉事業を行っている根室市社協に助成されます。

また、残りの約3割は北海道共同募金会が広域的な視野から、全道の各種福祉事業などへの助成をはじめ、災害支援にも役立てられております。

根室市社協では、助成金を活用して、『ボランティアセンター事業』、『ふれあい交流会事業』、『広報発行事業』をはじめとする多様な福祉事業・福祉活動を実施しており、今後も皆さまが地域で安心して暮らしていくことができる地域福祉の実現を目指してまいりますので、引き続きあたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

募金を活用した根室市社協事業の一部をご紹介します



ふれあい交流会

毎年9月、根室市総合文化会館を会場に市民の皆さま、福祉団体、ボランティア団体が集まり、各種イベントコーナーを通じて交流を図りながら、“誰もが共に生きる福祉の社会づくり”を目指して開催しております。



小地域福祉活動助成事業
花園町会の活動のひとこま

身近な地域で誰もが生きがいを持ち安心して暮らすことができる地域づくりを目指して、「見守り活動」や「ふれあいサロン」などに取り組む町会へ助成金を交付し、町会が実施する福祉活動を応援しております。

この他にも根室市社協では、皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金を活用していろいろな福祉事業を実施しております

歳末たすけあい募金運動 ～実施期間：12月1日から12月31日～



共同募金運動の一環として、12月1日(日)から歳末たすけあい運動が始まります。皆さまから寄せられる歳末たすけあい募金を活用し、市内の生活困窮世帯を支援する下記の事業を実施いたしますので、皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。

歳末義援金助成事業

各地区の民生委員の協力のもと、市内で経済的に支援を必要とする世帯に対して、義援金を助成いたします。

●対象となる世帯

根室市内にお住まいで、世帯収入(月額)が本会の定める低所得世帯基準以下で、生活保護を受給していない世帯となります。施設入所者や長期入院されている方は対象となりません。

●申請方法等

根室市社協、市社会援護担当(窓口20番)、各地区の民生委員宅に「令和元年度歳末たすけあい義援金申請書」を備えています。申請書に必要事項を記入し、添付書類を添えて根室市社協にお持ちください。申請期間は、令和元年11月1日(金)から11月22日(金)までとなります。

令和元年度歳末たすけあい義援金申請書

申請者氏名	住所	電話番号	○をつけてください ※世帯・公団の方は家賃額を記入してください
印	根室市 町 丁目 番地		・自家・借家・公住
	※公団の場合は詳しく記入ください。() 方	家賃額	円

■世帯の状況

№	課税	世帯員氏名 (世帯主を優先)	年齢	職業	世帯構成 課税・世帯員氏名 (0歳～17歳)	添付する書類 (申請するものに○をつけてください)	各種手続の受給状況 (申請するものに○をつけてください)
1	世帯主				申請書	・年金が受給された世帯員の等しい ・世帯主、3ヶ月分の給与明細の等しい ・その他()	・高齢者が受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・×
2					世帯主・別居	・年金が受給された世帯員の等しい ・世帯主、3ヶ月分の給与明細の等しい ・その他()	・高齢者が受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・×
3					世帯主・別居	・年金が受給された世帯員の等しい ・世帯主、3ヶ月分の給与明細の等しい ・その他()	・高齢者が受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・×
4					世帯主・別居	・年金が受給された世帯員の等しい ・世帯主、3ヶ月分の給与明細の等しい ・その他()	・高齢者が受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・×
5					世帯主・別居	・年金が受給された世帯員の等しい ・世帯主、3ヶ月分の給与明細の等しい ・その他()	・高齢者が受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・× ・児童手当受給 〇・× ・児童扶養手当受給 〇・×

上記のとおり令和元年度歳末たすけあい義援金の助成申請をいたします。
令和元年 月 日

社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
会長 北村 輝 誠 様

■上記の申請内容について確認が必要となった場合は、下記の同意書をもって、各関係機関に提出させていただきます。

個人情報取扱に関する同意書

私に関する上記記載の情報(世帯員数・世帯構成・各種手当の支給内容及び支給金額など)を、行政、民生委員児童委員及びその趣向する機関へ照会することに同意いたします。

令和元年 月 日

申請者署名 _____ 印

社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
会長 北村 輝 誠 様

こちらの用紙が「令和元年度歳末たすけあい義援金申請書」となります。申請書の記入方法は申請書の裏面に詳しく記載しております。

図書カード配布事業

児童福祉の向上並びに要援護世帯の生活向上を目的に、図書カードを支給いたします。

●対象となる児童・生徒

歳末義援金助成事業の助成対象世帯の中で、小学校または中学校に就学中の児童・生徒。

歳末たすけあい介護応援用品支給事業

市内で介護を必要とする方のいる世帯に対して、介護を必要とされる方の生活向上や介護者の介護負担の軽減を図ることを目的に、介護用品を支給いたします。

●対象となる世帯

市で実施している「家族介護用品支給事業」の対象世帯であり、根室市社協に申請書を提出された世帯。

●申請方法等

後日、市の協力により、対象となる世帯へ申請書を送付いたしますので、必要事項を記入の上、根室市社協までご返送ください。



入学支援金贈呈事業

小学校に入学する児童のいる世帯に、入学支援金を贈呈いたします。

●対象となる世帯

令和2年4月に小学校に入学する児童がいる道市民税非課税の「ひとり親世帯」または道市民税非課税の「在宅で暮らす障害児のいる世帯」であり、根室市社協に申請書を提出された世帯。

●申請方法等

後日、市の協力により、対象となる世帯へ申請書を送付いたしますので、必要事項を記入の上、根室市社協までご返送ください。

災害用備品の整備

地震や台風などの自然災害が発生しても、皆さまが生活を維持しながら復旧に向かえるよう、必要な各種災害用備品を整備いたします。



◆赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動に関するお問い合わせ先
根室市共同募金委員会(根室市福祉会館内) 電話: 24-0381 FAX: 24-0551



第25回「ふれあい交流会」開催

ポッチャ体験会

小さな子どもでもわかりやすいよう、根室市社協が独自のルールを設定。参加した子どもたちからは、「ボールを投げたり、点数を競うのが楽しい」などの声があり、楽しんでいる様子を見る事ができました。

9月1日(日)、「ねむろ健康まつり」との協働で、第25回「ふれあい交流会」を根室市総合文化会館で開催し、約1,700名が訪れにぎわいました。今年、パラリンピックの種目にもなっている「ポッチャ」の体験会をはじめ、子どもから大人までみんなが楽しめるコーナーをたくさん用意いたしました。



ほかにも...

長蛇の列ができたゲームコーナーや、ふまねっと運動や手話体験、高齢者疑似体験セットを着けての階段の上り下り、授産製品の販売や文化作品の展示コーナーなどもありました。



浮きものすくいコーナー



高齢者疑似体験会



ろうあ会・手話の会コーナー



ふれあい交流会コーナーの益金を赤い羽根共同募金に寄付いたしました

ふれあい交流会の淀川スキ実行委員長(写真右)から9月19日(木)、「赤い羽根共同募金に役立ててほしい」との思いで、出店コーナーなど4コーナーの益金49,550円を根室市共同募金委員会の石橋昌明会長に手渡していただきました。

『ふれあい交流会』は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用して開催しております



「ポッチャ」セット

町内会や福祉団体などを対象に「ポッチャ」と、「ターゲットマット」の貸し出しを行っています。
問い合わせ：根室市社会福祉協議会
電話：24-0381 FAX：24-0551



ターゲットマット

『ふまねっと運動』で健康づくりとまちづくり in 根室を開催！

ふまねっと運動の考案者の認定NPO法人「ふまねっと」の北澤一利理事長を招いた体験講演会を7月27日(土)、根室市総合文化会館で開催し、市内外から100人以上が参加しました。ふまねっと運動が介護予防のほか、高齢者の居場所や町づくりにつながることを学び、実際に体験しながら誰でもできる楽しい運動であることを実感していました。



当日は参加者を対象に13項目にわたるアンケートを実施（回収率96%）。このうち「これまで5回以上ふまねっと運動に参加した」と答えた人は63%、「この運動が高齢者の健康づくりに適している」の質問に、「強くそう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答したのは94%、地域のつながりを問う「あなたのまわりの人々はお互いに助けあっている」では81%という結果になりました。なお、アンケートの集計結果は、根室市社協のホームページで公表しています。ホームページアドレス (<http://nemuroshakyo.or.jp>)

「地震・火災・通報・避難誘導」総合訓練を実施いたしました

9月28日(土)に根室市福祉会館で実施した総合訓練では、根室市消防本部職員2名を講師に迎え、根室市社協職員21名が災害発生時における避難誘導や救護活動の方法を再確認しました。



火災は1階から発生。指揮係が屋外避難を指示したあと、避難誘導係が福祉会館内の各部屋を確認し、ケガ人を発見。救護班へ連絡し、屋外へ避難しました。

福祉会館駐車場では、講師の指導を受けながら消火器を使用した消火体験をしたほか、AEDの使い方や注意点について説明をいただきました。



本訓練は、地震発生時に伴う初期消火対応や福祉会館内の来館者の避難誘導・救護活動の方法を身に付けて、災害時に備えることを目的としています。今後も災害発生時における訓練を実施し、安心して根室市福祉会館をご利用いただけるよう、職員一同安全対策に努めてまいります。

「第29回 根室市福祉団体スポーツ交流会」開催

ジャラゲームリレー



8月3日(土)に根室市青少年センターを会場に「第29回根室市福祉団体スポーツ交流会」が今年も開催されました。

当日は、市内の福祉団体8団体とボランティアを合わせた約110名が参加。「パン喰い競争」や「紅白玉入れ」などの9つの競技を行い、接戦の末に赤組が優勝いたしました。

スポーツを通じて汗を流すことで、健康の保持と増進を図りながら楽しく親睦を深めました。

パン喰い競争



紅白玉入れ



「戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要」 が執り行われました

根室空襲

昭和20年7月14日から15日にかけて米軍機による空からの激しい爆撃を受け、市街地の約8割が焼け野原と化し、多くの方々が犠牲となりました。

根室空襲で犠牲となられた戦災殉難者と無縁物故者を弔うため、空襲から74年が経過した7月15日(月)に西浜墓地内の無縁精霊塔前にて、戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要が執り行われました。

当日は、僧侶の読経の中、参列された約30名の方々がご焼香し、ご冥福をお祈りいたしました。



『戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要事業』は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用しております



在宅介護に関するご相談はこちらへお問い合わせください

居宅介護支援事業所『ケアサービスセンターしゃきょう』

介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護認定を受けた利用者とその家族の希望や生活状況を伺いながら、住み慣れた自宅で生活を継続できるよう、介護保険サービスの利用相談や各種サービスの調整を行い、ケアプランを作成して在宅生活を支援しています。また、介護認定の申請代行も行います。

- サービス内容の一例
- 要介護認定の申請代行手続き
 - ケアプランの作成 など

指定訪問介護事業所

訪問介護員（ホームヘルパー）が自宅を訪問し、入浴、排せつ、食事などの身体介護や調理、洗濯、掃除などの家事援助、その他生活に関する相談や助言など、利用者の望む生活を営むことが出来るよう支援しています。

- サービス内容の一例
- 食事、排せつ、入浴介助などの“身体介護”サービス
 - 調理、掃除、洗濯などの“生活援助”サービス

『訪問介護事業所の登録ホームヘルパー』を募集しています！

- ◆募集職種 ホームヘルパー【定時職員（非正規職員）】
- ◆業務内容 在宅で介護を必要とする高齢者等のご自宅を訪問し、身体介護（食事、排せつ等の介助）や生活援助（掃除や洗濯等）を行います。
- ◆就業時間 午前8時50分～午後5時20分の間の6時間程度
※就業時間はシフト制、勤務時間は相談に応じます。
- ◆賃金等 時間給1,000円※その他、各種手当有り
- ◆休日 週1日以上（シフト制でご利用者の状況等により、休日回数に変動有り）
- ◆必要な資格 ・介護福祉士または介護初任者研修修了者（ホームヘルパー2級以上）（必須）
・普通自動車免許（必須）



指定訪問入浴介護事業所

ご家庭で入浴をすることが困難な要介護（要支援）高齢者の自宅に伺い、室内に簡易浴槽を持ち込み、安全かつ負担が少なく気持ちのよい入浴サービスを提供しています。

- サービス内容の一例
- 看護師による入浴前の体調確認
 - 入浴時の洗身や洗髪 など

『訪問入浴介護事業所』の看護師を募集しています！

- ◆募集職種 看護師【定時職員（非正規職員）】
- ◆業務内容 訪問入浴を利用される方のご自宅に伺い、ご利用者の入浴介助や血圧、脈拍等のバイタルチェックを行います。
- ◆就業時間 午前8時50分～午後5時20分（休憩時間60分）の間の4時間程度
- ◆賃金等 時間給1,500円
※その他、各種手当有り
- ◆休日 週休2日制
（休日：土日祝日、年末年始）
- ◆必要な資格 正看護師、准看護師または保健師（必須）



※仕事内容の詳細については、根室市社協へ気軽にお問い合わせください。

◆各事業所へのお問い合わせ先 根室市社会福祉協議会 電話：24-0391 FAX：24-0391

ボランティア情報通信

No.52

根室市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL 24-0381 FAX 24-0551

「令和元年度 災害ボランティア研修会」開催



～災害ボランティアは
自発的な活動で
自己完結型
計画的な行動を～

地震や水害などの災害が多発する近年、被災地の復旧・復興に向け欠かせない存在が災害ボランティア。7月23日(火)に根室市福社会館で、災害ボランティア未経験者を対象に、初めての研修会を開催しました。

講師は昨年9月、北海道胆振東部地震の際に厚真町災害ボランティアセンターで被災地支援を経験した根室市社協の垂井主事が務め、市民の方々14人が参加。グループワークなどを通して「現地までの経費は自己負担・自己責任が基本」「危険な場所には近寄らない」といった心構えや知識、被災地の復旧・復興への取り組みなどを話し、厚真町での支援活動について「自分の成長や生き方に大きな影響を与えた」と振り返りました。

根室市社協では、要望があれば企業や町会などに災害ボランティア研修会の出前講座を行います。

◆申込み・お問い合わせ先は根室市社会福祉協議会

電話：24-0381 FAX：24-0551 担当 垂井（たるい）まで

ジュニアボランティア養成講座を開催しています！

福祉・ボランティアについて意識を持ち、助け合い、ともに生きることの大切さを学んでいただくため、市内の小中学生（小学生は3年生以上）を対象に今年度も出前型体験講座を実施しています。内容は「高齢者疑似体験」のほか、「アイマスク体験」、「車いす体験」、「手話の学習」となります。昨年度は小学校7校、中学校2校で16回実施し、福祉について楽しく学びました。

申込書は根室市社協事務局、または根室市社協のホームページ(<http://nemuroshakyo.or.jp>)の「資料申請書類ダウンロード」からもダウンロードできます。詳細についてのお問い合わせ・申込みは根室市社会福祉協議会 ボランティアセンターまで

電話：24-0381 FAX：24-0551

メール：nemu-vc@yacht.ocn.ne.jp



北斗小学校での高齢者疑似体験

「ジュニアボランティア養成講座」は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用して実施しています

多くの方々のご寄附に感謝いたします

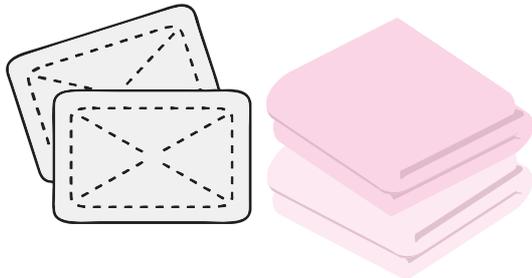
令和元年6月1日から令和元年9月30日までに皆さまから寄せられた善意を紹介いたします



弥生町婦人部



根室カラオケ友の会



ボランティアセンター金銭預託

●根室カラオケ友の会	200,000円
(合計)	200,000円

ボランティアセンター物品預託

●藤山 春男	おむつ他	6袋
●宝西町会婦人部	雑巾他	1,023枚
●千島町会婦人部	タオル・ウエス他	77枚
●丹野千津子	リハビリパンツ	3袋
●田崎二三夫	チラシ箱	2,000枚
●高澤 美香	タオル・バスタオル	9枚
●弥生町婦人部	新タオル他	446枚
●鉄南町会婦人部	バスタオル他	110枚
●駒場中央町会	ウエス	2袋
●寺嶋 ナヨ	タオルケット他	6枚
●丹野千津子	おむつ	1袋

収集ボランティア

(牛乳パック)

- 松村 和子●福原萌絵・庄太郎●明治安田生命釧路支社根室営業所
- 敷島町会婦人部●阿部由比子●浅野璃緒香・瑠杏●光ヶ丘町会
- 市立根室病院育児室どんぐり園●山下 洋子●白川 美加●川田 隆子
- 末日聖徒イエス・キリスト教会●倉又 良春●藤田理乃・菜乃・唯乃
- 月舘 良子●榊ヤマモトファーマシー●佐々木幸江●成山 哲子
- 千葉生翔・由翔・広翔●榊キタウロコ荒木商店●どす来い
- 明治第三町会

(リングプル)

- 歯舞漁業協同組合●平野栄里子●松村 和子●福原萌絵・庄太郎
- 久保田麻彩・明莉●釧路ヤクルト中央センター根室出張所●小向このは
- 飯田 タミ●岡本 タカ●明治安田生命釧路支社根室営業所
- 敷島町会婦人部●浅野璃緒香・瑠杏●光洋町会婦人部●鉄南町会婦人部
- 日本生命根室営業部職員一同●福士 英美●千島町会婦人部
- 山下 洋子●田中 富恵●谷口 慶子●末日聖徒イエス・キリスト教会
- 大野 晴美●白川 美加●イーストハーバーホテル
- 社会福祉法人 希望の家●藤田理乃・菜乃・唯乃●菊池 洋子
- 高田 妙子●サンキュー会●榊ヤマモトファーマシー●竹脇 勝海
- 竹脇柚・采●佐藤喜代美●千葉生翔・由翔・広翔●橋本 光子
- 高崎 興史●猪口 一昭●埴 りさ●沢田 洋子●谷川 悠・梓
- 愛澤 文一●朝日町喜楽会●佐々木祐歌●綿井 昭枝●(有)酒泉館
- 明治第三町会●榊カナダイワタナベ

(使用済み切手)

- 福原萌絵・庄太郎●根室有磯郵便局●小向このは●高崎 興史
- 西浜町会長生会老人クラブ●日本生命根室営業部職員一同●猪口 一昭
- 根室海上保安部●根室市役所市民福祉部保健課●(有)酒泉館

(ペットボトルキャップ)

- 歯舞漁業協同組合●松村 和子●福原萌絵・庄太郎●倉本ひろ子
- 敷島町会婦人部●釧路ヤクルト中央センター根室出張所●岩本 政三
- 明治安田生命釧路支社根室営業所●レストハウスワルツ●大川 昌博
- 榊カナダイワタナベ●浅野璃緒香・瑠杏●福士 英美●新保 実
- 久保田麻彩・明莉●小向このは●光洋町会婦人部●飯田 タミ
- 岡本 タカ●千島町会婦人部●山下 洋子●道東電子サービス(株)
- 高橋 七海●田中 富恵●谷口 慶子●中村 竣介●佐々木祐歌
- 末日聖徒イエス・キリスト教会●大野 晴美●中村 耀●河端 準一
- イーストハーバーホテル●石黒由葵・翠一・一彰・由咲彩●白川 美加
- 高澤 美香●倉又 良春●小川 太鳳●榊カナヒロ●伊藤建設(株)
- 藤田理乃・菜乃・唯乃●三上孔美子●菊池 洋子●友常建材(株)
- 日本生命根室営業部職員一同●高田 妙子●淀川 スキ●VISION
- 齊藤 勲●サンキュー会●榊ヤマモトファーマシー●苗代 真飛
- 根室市消防職員福利厚生会●竹脇 勝海●竹脇 柚・采●佐藤喜代美
- 川田 隆子●千葉生翔・由翔・広翔●島口 卓司●根室海上保安部
- 榊キタウロコ荒木商店●荒井 一希●橋本 光子●東峰とも子
- 埴 りさ●谷川 悠・梓●愛澤 文一●朝日町喜楽会●山田 洋子
- 中央ハイヤー(株)●鉄南町会婦人部●高橋 尋●綿井 昭枝●(有)酒泉館
- 道東勤医協ねむる医院●どす来い●ダスキンノサップ●今井良雄・智子
- 明治第三町会

(その他)

- 佐藤 昭三

※寄附者・団体名は敬称を略しております。

令和元年度「支え合いを広げる地域づくり研修会」のご案内

近年は、少子高齢化に伴い加速する地域の高齢化、子育て支援の担い手不足、中高年層の引きこもりなど、地域課題の多様化、複雑化が進んでおります。

本研修会では、そのような地域課題に対して、福祉制度や公的なサービスだけではなく、「できること」「できる範囲で」住民同士が協力して身近な地域の中で見守り、助け合い、ひとりでも多くの方と繋がることで、誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりを広げることを目的として開催いたします。

- 開催日時 令和元年11月30日(土) 午前10時00分～午後3時30分
- 開催場所 根室市福祉会館2階 大会議室 (根室市有磯町2丁目6番地)
- 参加対象 町会会員、民生委員、福祉関係者、ボランティア活動実践者、関心のある市民の方々
- 参加費 無料
- 定員 50名
- 日程

	受付	開会	説明①	休憩	説明②	昼食	講話	休憩	グループワーク	閉会
9:30	10:00	10:10	10:50	11:00	12:00	13:00	14:00	14:10		15:30

- 研修内容 (1) 説明①「地域包括支援センターの取り組み」
(2) 説明②「これからの時代に必要なのは『ささえあい』」
(3) 講話「支え合う地域づくりのために～相手の心に寄り添ったボランティア活動」
(4) グループワーク「ボランティア活動と傾聴」

■講話及びグループワークの講師：北海道総合福祉研究センター 理事長 五十嵐 教行 氏

- 申し込み方法 11月20日(水)までに参加申込書または電話で直接お申込みください。
- ※参加申込書は、根室市社協ホームページに掲載しており、本会事務所(根室市福祉会館内)にも用意しております。ホームページアドレス <http://nemuroshakyo.or.jp>
- ※昼食(弁当・飲物付)を500円で用意します。希望する方は申込みの際にお伝えください。
- 申込み先・お問い合わせ先 根室市社会福祉協議会 電話：24-0381 FAX：24-0551

令和元年度『支え合いを広げる地域づくり研修会』は、歳末たすけあい募金助成金の一部を活用して開催いたします

第21回 ねむる社協だよりクイズ

Q

パラリンピックの正式種目にもなっていて、根室市社会福祉協議会でも用具の貸し出しを始めた競技の名前を4文字でお答え下さい。

※ヒント：本誌4ページ

正解者の中から抽選で5名様に「図書カード」1,000円分をプレゼント!

【応募方法】

官製はがき、FAX、メールのいずれかに、①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④クイズの答え⑤電話番号⑥「ねむる社協だより」への感想・意見などをご記入のうえ、下記までご応募ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

【応募宛先】〒087-0008 根室市有磯町2丁目6番地
根室市社会福祉協議会

■応募先FAX番号：0153-24-0551

■応募先メールアドレス：nemu-vc@yacht.ocn.ne.jp

【応募締切】令和元年12月16日(月)必着

※1人1口のお応募とさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、プレゼント抽選以外には使用いたしません。また、当該個人情報は当協議会が責任をもって管理し、それ以外には開示いたしません。

社協インフォメーション

■困りごとなどの相談について

根室市社協では、日常的な困りごとの相談に応じて、早期に問題が解決できるようにお手伝いをしていきます。

相談には専門的な知識を持った職員が対応し、必要に応じて他の関係機関の紹介もいたします。

相談内容の秘密は必ず守りますので、気軽にご相談ください。

■北海道社会福祉大会受賞者のご紹介

令和元年八月二十一日に札幌市で「第六十九回北海道社会福祉大会」が開催され、多年にわたり社会福祉の増進に寄与し、功労のあった方々へ表彰状が贈られました。

【北海道知事表彰】

北海道社会貢献受賞者】

・北村 明教様 (民生委員・児童委員)

【北海道社会福祉協議会長表彰】

・足達由美子様 (民生委員・児童委員)

・主事 垂井 強志 (社会福祉協議会職員)

■お問い合わせ先

根室市有磯町二丁目六番地
根室市社会福祉協議会

(根室市福祉会館内)
根室市共同募金委員会

(根室市福祉会館内)
開館日：月曜日から金曜日(祝日を

除く)
午前八時五十分～

午後五時二十分

電話：二四一〇三八一
FAX：二四一〇五五一